

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名		こころの援助論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	16 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	視聴覚室・講堂
担 当 教 員		小林雅人	実務経験と その関連資格	公認心理師 臨床発達心理士			
《授業科目における学習内容》							
各時代の主な心理学の理論、現在、主流になっている心の見方を学ぶ。 心理アセスメントから援助方法まで基本的な知識・技術について学ぶ。							
《成績評価の方法と基準》							
出席並びに課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
医学書院 系統看護学講座 基礎分野 心理学							
《授業外における学習方法》							
グループワークや演習のための事前課題。テキストを読み予習をする。授業のまとめをする。							
《履修に当たっての留意点》							
グループワークや演習のための事前課題やテキスト・授業内容のまとめを十分にしておくこと。							
授業の 方法		内 容				使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	心理的援助におけるかかわりの基本について説明することができる			テキスト 配布資料 AV機器	テキストを読み予習をす る。授業内容をまとめ る。
		各コマに おける 授業予定	1.心理的援助とは 心理的援助におけるかかわりの基本 .心の問題とは				
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	主な心理療法について説明することができる			テキスト 配布資料 AV機器	テキストを読み予習をす る。授業内容をまとめ る。
		各コマに おける 授業予定	2.援助のための理論 主な心理療法				
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	心理アセスメントについて説明することができる			テキスト 配布資料 AV機器	テキストを読み予習をす る。授業内容をまとめ る。
		各コマに おける 授業予定	3.心理アセスメント				
第 4 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	こころの問題の理解について説明することができる			テキスト 配布資料 AV機器	テキストを読み予習をす る。授業内容をまとめ る。
		各コマに おける 授業予定	4. こころの問題の理解				
第 5 回	講 義 演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	こころの援助の流れについて説明することができる			テキスト 配布資料 AV機器	テキストを読み予習をす る。授業内容をまとめ る。
		各コマに おける 授業予定	5. こころの援助の流れ				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	事例を通し援助の実際について説明することができる	テキスト 配布資料 AV機器	テキストを読み予習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	6. こころの援助の実際(事例に学ぶ)		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	事例を通し援助の実際について説明することができる	テキスト 配布資料 AV機器	テキストを読み予習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	7. ロールプレイングによるカウンセリング演習		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	事例を通し援助の実際について説明することができる	テキスト 配布資料 AV機器	テキストを読み予習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	8. 自己理解を深めるための演習		